

すいた ファミリー・サポート・センター通信



クローバー



第86号
2026. 9

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、いつの間にか、セミの声がコオロギの声に変わり、秋の気配を感じます。夏の疲れが出やすい時期です。体調にはくれぐれも気をつけて、引き続き、安心・安全・楽しい活動へのご協力をお願いします。

少し気が早いようですが、今年も12月5日(土)にクリスマス会を開催します。皆様と楽しいひと時を過ごせるよう企画しておりますので、援助会員は、サポートされている依頼会員もお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

児童虐待の防止に向けて

【～援助会員・両方会員の皆さんへ～】

こども家庭庁により、ファミリー・サポート・センター事業の実施要綱が令和7年4月1日付け及び令和8年4月8日付けで改正されました。

1.虐待防止、ヤングケアラーに関する講習会の必須化

少なくとも5年に1回の受講が必要となります。

これに伴い2020年度(令和2年度)以前に研修を受けた方は『児童虐待の対応について』を再受講していただく必要があります。受講後は宣誓書の提出をお願いします。

※次回研修 令和8年11月17日(火)実施予定

2.会員登録時(更新時)の聞き取り

新規登録時において、過去に児童虐待や不適切な行為を行ったことがないかの聞き取り確認を行います。すでに登録されている方も、少なくとも1回(更新時)に、同様の確認を行います。

※詳細は令和9年5月号のクローバーにてご確認ください。

3.児童虐待の早期発見と報告

サポート活動中に「もしかして虐待かも?」と思われる事案を発見した場合は、会員個人の判断で抱え込まず速やかに事務局または、市区町村の担当窓口へご報告をお願いいたします。

新しいルールのもと、これからも親子が笑顔になれる活動を一緒に作っていきましょう!



更新・退会作業が終了

前回(5月号)お知らせしましたとおり、令和6年度までに入会をされた方を対象にした更新手続きを行いました。今年度は、887人の方が更新され、121人の方が退会されました。ご協力ありがとうございました。

更新がまだの方は、速やかに連絡をお願いします。連絡がない場合は退会の手続きをとらせていただきます。一度退会になりますと再入会の手続きが必要になりますので、くれぐれもご注意ください。

会員数

依頼会員 1533 人

援助会員 207 人

両方会員 95 人

合計 1835 人

(2026年7月31日現在)



ファミサポ活動は 子育てを支えて支えられて

長い間、ファミサポを支えてくださっているお二人の援助会員さんにインタビューしました。

☆Aさん（ファミサポ歴 13 年）



お母さんお父さんが毎日の子育てのお休みをちょっととれるお手伝いができればと思っています。

♡Sさん（ファミサポ歴 24 年）

こどもが大好き♡
保育ボランティアもしています。



Q:ファミリーサポートに入会したきっかけは？

☆叔母が他市で援助会員をしている話を聞いたことがきっかけです。「とても楽しいから」と話していました。

♡我が子が大きくなり手がかからなくなって、「また小さい子供と遊びたいなあ。お世話したいなあ。」と思いました。いつも子育て頑張っているママパパが困っている時に、少しでも支えることができればやり甲斐にもなります。

Q:依頼会員さんとのコミュニケーションで心がけていることはありますか？

☆話をよく聞くことです。心配なことや思い出して伝えたいことなどが出てきたら、いつでも LINE してくださいと伝えています。

♡ニコニコ笑顔ですね。依頼会員さんの希望や不安を伺って、細かくメモしています。「リフレッシュでも遠慮なく依頼してね」と伝えています。

Q:事前打ち合わせで、必ず確認していることはありますか？

☆命に関わるのでアレルギーの有無。家で必ず一度食べた事のある物を持参してもらいます。

♡緊急連絡先、アレルギーやてんかん(熱性けいれん)、テレビ視聴の有無など。また子供さんが安心するので「お気に入りのものを1つ持たせてください」と、お願いしています。

Q:ファミサポ活動をして、良かったこと嬉しかったことはありますか？

☆最初は泣いていても、慣れてきて「また遊びに行きたいな～」と言ってもらえました。お手紙をもらったこともあります。オムツが取れたり歩けるようになったり、お父さんお母さんと一緒に成長を喜べる事です。

♡来宅時やお迎えに行った時に抱きついてくれたり、道で会ったら「〇〇さ～ん」って声をかけてくれたり、お手紙をもらったり、修学旅行のお土産をもらったり等々、数えきれないほど幸せをもらっています。

Q:援助活動に興味はあるけど、

少しためらっている地域の方へメッセージがあればお願いします。

☆すごく楽しいです！大切なお子さんをお預かりするので、気遣うこともあります。それ以上にやりがいがあります。可愛いです！

♡よそ様の大切なお子さんを預かるのはとても緊張しますし、責任も重いと思いますが、子供との関わりはとても楽しく、元気と幸せをたくさんもらっています。まずは短い時間のサポートから始めてみてはいかがでしょうか。

研修会のご案内



開催日	開催時間	テーマ	講師
11月6日(金)	10:15~12:00	☆子供の歯のはなし	歯科医:時實 千代子氏
11月13日(金)	10:30~12:00	☆イヤイヤ期の子育て	のびのび子育てプラザ保育士
11月17日(火)	10:15~12:00	★児童虐待の対応について	家庭児童相談室 職員
11月17日(火)	13:30~16:30	★乳幼児の救命講習	吹田市消防本部救急救命室救急グループ
11月26日(木)	10:15~12:00	★子供の健康	小児科医:細井 岳氏
12月4日(金)	10:15~12:00	★子供の病気とけが	看護師:小野寺 芳子氏
12月5日(土)	10:45~12:00	クリスマス会(全体交流会)	バッカーノ! ブラス
12月中旬	10:15~12:00	☆絵本のある生活と子育て	絵本作家:徳永 満理氏

※ 研修会場は、全研修『夢つながり未来館』です。

※ 研修会の参加には事前の申し込みが必要です。★印の研修会は援助活動するための必須講座です。
未受講の援助会員及び両方会員は是非ご参加ください。

(両方会員で保育希望の方は申し込み時にご相談ください。17日の救命講習は保育はありません。)

※ 『子供の病気とけが』『子供の健康』と☆印の研修は、のびのび子育てプラザとの共催講座です。

保育人数の関係上、受講希望の依頼会員の方は直接、のびのび子育てプラザ(06-6816-8585)に申し込んでください。(受付は概ね2週間前からです。)

詳しくは、のびのび子育てプラザのホームページでご確認ください。

「乳幼児の救命講習」「児童虐待の対応」は少なくとも5年に1回の受講をおねがいします。

活動報告書より

援助会員の皆さま
いつも子供たちのことをあたたかく
見守って下さり
本当にありがとうございます!!



今日も車をかぞえながら、帰ってきました。

1~10まで数えると「いっぱい!」と楽しそうでした。

(援助会員 Kさん)

ごきげんで来てくれました。お部屋の中ではずっとおしゃべりして、色々教えてくれたりお歌もうたってくれます。

「6才のうた♪」を聞いて胸が熱くなりウルウルしてしまいました。お話が上手でとても楽しかったです。

(援助会員 Uさん)

今日はめちゃめちゃ嬉しいことがありました。

手をつないでいて気候が暖かくなって、汗をかいたので「びちょびちょだね～」と話したらIちゃんがハンカチをだして、私の手を拭いてくれました。

「ありがとう」と暫くIちゃんの優しさにじ～んとききました。

(援助会員 Aさん)

Dくんはだんご虫をみつける天才です。きょうは数えきれないほど夢中にさがしてつかまえました。

(援助会員 Hさん)





ヒヤリ・ハットの報告 ありがとうございました



いつも安心安全なファミサポ活動にご協力頂きありがとうございます。

子供たちは大人が予想しない行動をとったり、活発な動きから転倒したりと、ハラハラする場面が見られます。すいたファミサポでは、会員の皆様のお陰でこれまで大きな事故や怪我にならずに活動できています。

これからも事故を起こさないために、丁寧な事前打ち合わせと『安全チェックリスト』等の再確認をよろしくお願い致します。

下記のような事例がありました。今後の活動の参考にしてください。

子供の年齢	1歳9ヶ月	2歳0ヶ月	7歳0ヶ月	4歳4ヶ月
場所	公園	援助会員宅	路上	屋外
発生時	遊戯中	食事中	学童からの送迎中	送迎中
詳細	急に走り出して遊具の高い所に行った。	昼食後片付け中にイスの上に立とうとして、テーブルに頭をぶつけた。	歩いていて転倒し、ひざをすりむいた。	外にあった他人のおもちゃを踏みつけたため壊れそうになった。
対処方法	追いかけてびっくりさせないように、大きな声を出さずに地面に降ろした。	保冷剤で冷やして依頼会員に連絡した。	援助会員宅で絆創膏を貼るなどの傷の処置をした。依頼会員に報告し次の日に様子を確認した。	他人のおもちゃを触らないように言ったが、踏んだため注意した。

*活動中に“ヒヤリ・ハット”がありましたら、
センターまでご連絡ください。



「活動中に子供が
言うことをきいてくれない！」



援助会員から、こんな声を聞くことがあります。
そんな時は…

- *大きな声や威圧的に注意するのではなく、子供にしてほしい行動を具体的に示す。
- *気分転換するように違う遊びなどを提供する。
- *家ではどうしているか教えてもらい、必要に応じて依頼会員からも子供に話してもらう。

参考にしていただけたらと思います。

すいたファミリー・サポート・センター

〒565-0824

吹田市山田西4丁目2番43号

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館

のびのび子育てプラザ内

Tel・Fax: 06-6816-8500



<E-mail>

familysupport@city.suita.osaka.jp

開設時間: 9:30~18:00(月~金)

緊急連絡先(のびのび子育てプラザ)

Tel: 06-6816-8585 Fax: 06-6816-8588